



なわとび大会

2月3日(木)に短なわ大会(チャレンジの部)をおこないました。コロナ感染症拡大防止のため、ながなわ大会(8の字)の実施は見合わせましたが、短なわ大会【チャレンジの部】は、ペア学年ごとの実施として、感染症対策を考えながらおこないました。



【1・2年】	【3・4年】	【5・6年】
①両足跳び	①両足跳び	①両足跳び(後ろ)
②両足跳び(後ろ)	②両足跳び(後ろ)	②交差跳び
③片足跳び	③あや跳び	③交差跳び(後ろ)
④かけあし跳び	④あや跳び(後ろ)	④二重跳び
⑤あや跳び	⑤二重跳び	⑤二重跳び(後ろ) or はやぶさ



上記各学年の課題5種を20回ずつ跳ぶと5×20=100点となります。短なわ大会【チャレンジの部】では、「何点取れるか」に挑戦しました。下学年は、ペアの上学年の子に教えてもらい、上学年の子はお互いに教え合いました。

体育館で、広く間隔を取って実施しました。大きな声での応援はできませんでしたが、跳び終わった後に拍手をしたり、お互いにたたえあったりする姿も見られました。

【子ども達の感想】

- ・…わたしができなかつたら「おしかったね。」と言ってくれました。わたしは、あやとびができないけど、お姉さんは、〇回とんでいました。「すごいな。」って思いました。さすが6年生と思えました。
- ・あやとびが練習のときには20回跳べなかつたけど、本番には20回跳べてうれしかったです。

豊川子ども美術展

校内展示 2月14日(月)～18日(金)
例年、桜ヶ丘ミュージアムで行われていましたが、校内展示となりました。代表者の作品を児童玄関近くに飾りました。



「いいから いいから」

作：長谷川義史

絵本のしょうかい



ついついおへそをとっちゃつた鬼に「いいから いいから」。おじいちゃんをめぐってしゅりけんの練習をしている忍者にも「いいからいいから」。家をびんぼうにしちゃう貧乏神にも「いいからいいから」。…。

えっ本当にいいの？どうなっても知らないよ」って思うけど、この本を読むとなぜかほんわかしたい気持ちになります。自分も許してもらえそう。広い心でいられそう。そんな気持ちになりますよ。

3月の予定

- 1日(火) 6年生を送る会
- 学校運営協議会
- 2日(水) 読み聞かせ(最終)
- 3日(木) 児童総会
- 7日(月) 以降5時間授業
- 8日(火) たてわり掃除
- 9日(水) 1年お話し会
- 18日(金) 卒業証書授与式
- 24日(木) 修了式

